

平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年2月1日

上場会社名 大宝運輸株式会社
 コード番号 9040 URL <http://www.taiho-gh.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月1日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 名

(氏名) 小笠原 忍
 (氏名) 大久保 知明

TEL 052-871-5831

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の業績(平成27年3月21日～平成27年12月20日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	6,735	△1.7	250	145.5	266	125.4	467	643.8
27年3月期第3四半期	6,848	△2.9	101	391.1	118	153.1	62	144.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	62.11	—
27年3月期第3四半期	8.35	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第3四半期	7,967	5,612	70.4	745.99
27年3月期	7,810	5,215	66.8	693.05

(参考)自己資本 28年3月期第3四半期 5,612百万円 27年3月期 5,215百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
28年3月期	—	5.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の業績予想(平成27年3月21日～平成28年3月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,100	1.7	290	97.9	300	82.7	480	—	63.80

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	7,560,000 株	27年3月期	7,560,000 株
28年3月期3Q	36,731 株	27年3月期	33,836 株
28年3月期3Q	7,523,979 株	27年3月期3Q	7,526,808 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお当第3四半期決算短信開示時点において、当第3四半期累計期間に係る四半期財務諸表に関する監査法人のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、中国経済をはじめとする海外景気の下振れリスクがあることから、依然として先行き不透明な状況が続いているものの、政府・日銀による経済政策や金融政策等の効果により、企業収益や雇用情勢の改善がみられるほか、訪日観光客によるインバウンド消費の増加などにより、全体として緩やかな回復基調で推移しております。

当第3四半期累計期間は、営業収益は前年同四半期と比較して若干減少しました。経常利益は、燃料費が大幅に下がったことにより増益となりました。また、厚生年金基金解散損失引当金の見積りを変更したことにより、特別利益に厚生年金基金解散損失引当金戻入額287百万円を計上しました。

その結果、営業収益は6,735百万円（前年同四半期比1.7%減）、経常利益は266百万円（前年同四半期比125.4%増）、四半期純利益は467百万円（前年同四半期比643.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

流動資産は、3,598百万円(前期末比6.9%増、233百万円増)となり、そのうち現金及び預金は、1,975百万円(前期末比128百万円増)となりました。

固定資産は、4,368百万円(前期末比1.7%減、77百万円減)となり、そのうち有形固定資産は、3,882百万円（前期末比75百万円減）となりました。

流動負債は、1,377百万円(前期末比8.0%減、120百万円減)となり、そのうち営業未払金は、527百万円（前期末比13百万円増）となりました。

固定負債は、977百万円(前期末比10.9%減、119百万円減)となり、そのうち長期借入金は、287百万円（前期末比180百万円増）となりました。

純資産は、5,612百万円（前期末比7.6%増、396百万円増）となり、そのうち利益剰余金は、3,308百万円（前期末比392百万円増）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想については、平成27年10月30日の第2四半期決算短信発表時点と変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成27年3月26日。以下「退職給付適用指針」という。)を退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、割引率の決定方法を変更いたしました。

なお、この変更による影響はありません。

(会計上の見積りの変更)

当社が加入する複数事業主制度の「愛知県トラック事業厚生年金基金」は、平成26年2月27日開催の代議員会で特例解散の方針を決議いたしました。平成27年3月期において同基金解散に伴う損失の合理的な見積額の算定が可能となり、解散する可能性が十分高くなったことから、同基金からの通知額に基づき厚生年金基金解散損失引当金547,259千円を計上いたしました。

同基金は平成27年6月18日開催の代議員会で解散の決議をいたしました。また、同基金より、当社が負担すべき金額が当初算出した金額より減少する旨の通知がありました。これに伴い、第1四半期会計期間において厚生年金基金解散損失引当金の見積りを変更いたしました。

その結果、当第3四半期累計期間において、特別利益に厚生年金基金解散損失引当金戻入額287,622千円を計上し、税引前四半期純利益が同額増加しております。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月20日)	当第3四半期会計期間 (平成27年12月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,846,360	1,975,028
受取手形及び営業未収入金	1,394,108	1,527,244
貯蔵品	9,280	7,172
その他	119,210	92,983
貸倒引当金	△3,900	△3,600
流動資産合計	3,365,060	3,598,828
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,976,724	5,054,808
減価償却累計額	△3,839,794	△3,912,422
建物及び構築物(純額)	1,136,929	1,142,386
機械装置及び運搬具	2,606,035	2,460,543
減価償却累計額	△2,291,695	△2,218,853
機械装置及び運搬具(純額)	314,340	241,689
土地	2,457,161	2,457,161
建設仮勘定	2,135	—
その他	224,094	228,819
減価償却累計額	△176,807	△188,048
その他(純額)	47,286	40,771
有形固定資産合計	3,957,853	3,882,009
無形固定資産	36,916	29,030
投資その他の資産		
投資有価証券	272,545	276,558
差入保証金	63,185	62,224
その他	115,238	118,428
貸倒引当金	△60	—
投資その他の資産合計	450,909	457,210
固定資産合計	4,445,679	4,368,251
資産合計	7,810,739	7,967,079

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月20日)	当第3四半期会計期間 (平成27年12月20日)
負債の部		
流動負債		
営業未払金	514,108	527,377
1年内返済予定の長期借入金	19,680	94,680
未払法人税等	83,740	34,270
賞与引当金	187,200	93,711
役員賞与引当金	15,000	11,250
その他	678,294	616,361
流動負債合計	1,498,024	1,377,650
固定負債		
長期借入金	106,440	287,070
退職給付引当金	119,970	119,543
役員退職慰労引当金	169,909	172,443
厚生年金基金解散損失引当金	547,259	259,637
その他	153,153	138,425
固定負債合計	1,096,733	977,119
負債合計	2,594,757	2,354,770
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,140,000	1,140,000
資本剰余金	1,120,000	1,120,000
利益剰余金	2,916,792	3,308,853
自己株式	△11,939	△13,066
株主資本合計	5,164,852	5,555,787
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	51,129	56,522
評価・換算差額等合計	51,129	56,522
純資産合計	5,215,982	5,612,309
負債純資産合計	7,810,739	7,967,079

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成26年3月21日 至平成26年12月20日)	当第3四半期累計期間 (自平成27年3月21日 至平成27年12月20日)
営業収益	6,848,541	6,735,507
営業原価	6,458,662	6,202,041
営業総利益	389,879	533,465
販売費及び一般管理費	287,937	283,244
営業利益	101,942	250,220
営業外収益		
受取利息	419	275
受取配当金	9,453	9,952
受取保険金	3,349	2,452
その他	3,802	4,520
営業外収益合計	17,025	17,200
営業外費用		
支払利息	496	725
その他	139	—
営業外費用合計	636	725
経常利益	118,331	266,694
特別利益		
固定資産売却益	17,356	18,786
厚生年金基金解散損失引当金戻入額	—	287,622
特別利益合計	17,356	306,408
特別損失		
固定資産除却損	313	126
特別損失合計	313	126
税引前四半期純利益	135,374	572,976
法人税、住民税及び事業税	14,000	66,500
法人税等調整額	58,547	39,167
法人税等合計	72,547	105,667
四半期純利益	62,827	467,309

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。